

取扱説明書

【2in1 ムーブメント / 電波修正機能付】

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- 本製品を海外でご使用される場合は、電波の受信による時刻のずれを修正する機能が使えません。（クォーツ時計として、ご使用できます）
- この取扱説明書は必ず保管してください。



製造・販売元 **Lemnos** 株式会社タカレムノス www.lemnos.jp / info@lemnos.jp
本社 〒933-0957 富山県高岡市早川 511 東京ショールーム 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-7-14 シャノワール文京1F
TEL 0766-24-5731 FAX 0766-22-8071 オフィス TEL 03-5981-8120 FAX 03-5981-8365

製品仕様

- 精 度 : 平均月差 ±20 秒 (気温 5°C から 35°C で使用した場合)
(電波受信による時刻修正を行わない場合)
- 使用温度範囲 : -10°C ~ +50°C
- 使用電池 : 1.5V 単 3 乾電池 2 本
(※マンガンとアルカリ乾電池は混同使用しないでください)
- 電池寿命 : 約 1 年 (受信修正機能の稼働状況によっては、電池の消耗が早まります)
※オキシライド乾電池 (初期電圧の高い高性能電池) には対応していません。
機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないでください。
※充電式の電池は電圧が低く (1.2V)、時計には不向きですので使用しないでください。
- 誤差修正機能 : 電波受信により時刻のずれを自動修正
受信電波 / 標準電波 (JJY) 周波数 : 40kHz / 60kHz (自動選局)
自動受信 / 約 3 時間毎 (受信から次の受信まではクォーツの精度で動きます)
- 電波受信状況 : ボタン操作により受信結果を LED ライトで表示

※付属の電池は工場生産時よりつけられていますので、電池の寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。
※上記の製品仕様は、改良の為予告なく変更する場合があります。

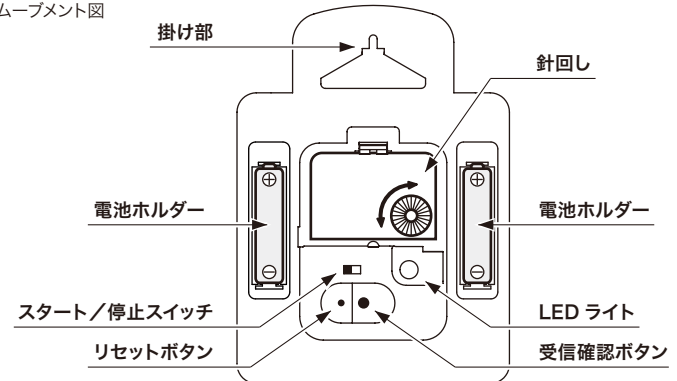
時計から聞こえる作動音について

・時計を掛ける環境や状況によって、聞こえてくる作動音に変化が生じます。

※時計完成体から発生する作動音は枠体や壁面などに振動が共鳴しますので、音の大きさに違いが生じます。
※商品は同じタイプの商品であっても、個々に作動音には違いがあります。これは上記の理由をはじめとして複数の要因が重なり合って生じるものです。
※時計内部は歯車構造なので、時計の機能が異常なく作動している場合でも、個体差はありますが、年数が経過すると作動音が少しずつ大きくなっていきます。

各部の名称

本体裏面 ムーブメント図



ご使用方法 ※正しく時計を起動させるために、下記の順番にご注意下さい。

①電池を入れる

- スタート/停止スイッチを**スタート**にします。
- 単 3 乾電池 (1.5V) 2 個を、**電池ホルダー**内の ⊕ ⊖ 表示の向きに合わせて入れます。

②時刻を合わせる

- 針回し**を指先で回してください。左右どちらに回しても構いません。

【0 秒に合わせる方法】

秒針が 12 時の位置に来たときに、スタート/停止スイッチを**停止**にしてください。

→時間が止まります。

時報とともに、**スタート**へ切り替えてください。

→時間が動き始めます。

※スタート時に秒位置がずれていると、電波受信後も、秒はずれたまま維持されます

- 時計が動き出した後、自動的に電波受信を開始し、その後約 3 時間毎に自動で行います。
- 受信に成功すると、前回の受信から今までの時刻のずれを修正します。

③時計を設置する

- 本製品を使用したい場所に掛けてください。窓際など、できるだけ電波の受信しやすい場所をお勧めします。

■ご使用環境について

ご使用中に**受信確認ボタン**を 1 回押すと LED ライトで以下のように受信結果を確認できます。

4 秒間点灯 : 受信がしやすい環境です

4 秒間点滅 : 受信がしづらい環境です

10 秒間点滅 : 受信ができない環境です

※4 秒間点灯…24 時間以内に受信に成功しています。

4 秒 (10 秒) 間点滅…24 時間 (7 日) 以内に、一度も受信ができていません。詳しくは裏面の「標準電波について」「使用場所について」をご参照願います。

※4 秒 (10 秒) 間点滅の場合は、窓際など電波を受信しやすい場所に変えることをお勧めします。また、10 秒間点滅の場合は、時刻のずれの修正ができません。

2in1 ムーブメントとは

標準電波を定期的に受信する機能を使い、**時刻のずれを修正する時計**です。普通の時計と同じく、針回しで簡単に時・分針の時間合わせができることを特徴としています。

2in1 ムーブメントの特徴

今までの時計 (クォーツ時計) と同じ操作方法でご使用いただける、時間のずれを修正する機能を搭載した、高精度な時計です。ご使用方法は今までの時計 (クォーツ時計) とほぼ同じく、針を回して簡単に時・分針の時間合わせができるので、違和感なくご使用いただけます。

今までの電波時計との違い

今までの電波時計は受信した電波情報から「日本標準時」に表示時刻をぴったり合わせるものです。2in1 ムーブメントは受信した電波情報を元に、前回受信した時点から今までの時間の「ずれ」を修正します。数秒進んでいたり、遅れていたときの「誤差」のみを修正するので、好きな時間 (5 分前や海外時間など) に設定して使うこともできます。

電波を受信するタイミング

時計が動き出した後、自動的に電波受信動作を開始します。その後は、約 3 時間毎に自動で行います。

電波を受信できない時は

ご使用場所や電波状況によっては受信できないことがあります。このようなときは、場所を変えてご使用ください。電波を受信できない場合はクォーツの精度で動作しますので、今までの時計 (クォーツ時計) としてお使いいただけます。

電波の受信状況は確認方法

時計の裏面側にある LED ライトにて受信結果を確認できます。

電波時計について

電波時計とは

電波時計とは、標準電波を受信して、自動で時刻を修正する機能を持った時計です。

標準電波とは

標準電波 (JJY) は日本標準時 (JST) の時刻情報をのせており、独立行政法人の情報通信研究機構 (NICT) によって運用されています。標準電波の時刻情報は「セシウム原子時計」により、およそ 10 万年に 1 秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおかたどや山標準電波送信所」(40KHz) と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はがね山標準電波送信所」(60KHz) の 2 ヲ所にあり、ほぼ日本全国をカバーしております。

標準電波の送信停止について

標準電波は、ほぼ 24 時間継続して送信されていますが、保守作業などで一時的に送信を中断することもあります。

電波の受信範囲について

送信所から約 1000 km離れた場所でも受信可能です。ただし受信範囲であっても電波時障害 (太陽活動、気候条件、置き場所、時間帯、地形、建物など) により受信できないことがあります。

電波時計ご使用上の注意

※次のような場所では受信できない場合があります。

電波時計はラジオと同じように電波を受信しています。

以下のような条件では電波受信が困難ですので、このような場所を避けて使用してください。

- ◆鉄筋、鉄骨の建物の中や地下 (ただし、窓際は比較的受信しやすくなります)
- ◆山、ビルなどの電波をさえぎるものの近く
- ◆高圧送電線、ラジオやテレビの送信所の近く
- ◆自動車、電車、飛行機などの中 (特に移動中は電波障害が起きやすくなります)
- ◆空港、交通量の多い道路の近くや、工事現場などの電波障害の起きる場所
- ◆テレビ、冷蔵庫、エアコン、パソコン、ファックス、電話などの家電機器や通信機器などの強い磁気が発生する所、蛍光灯などの照明器具の近く
- ◆金属面 (床や壁) に接して設置した場合








この他に、雷や大気の状態などの天候・気象条件によって電波障害が起こるときは、受信機能が制限されて使用できない場合があります。このような場合は、深夜の時間帯や使用する場所を受信条件の良い場所に移動すれば通常の機能に戻り、自動修正機能が働くようになります。

安全上のご注意

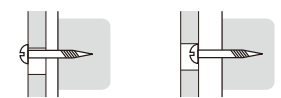
ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

マークの説明

-  警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される
-  禁止 してはいけない「禁止」行為
-  注意 傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される内容
-  強制 必ず実行していただく内容
-  分解禁止 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

時計の掛け方

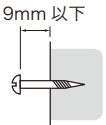
掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
 - 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に壁掛け用木ネジ (掛け具) がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 
- 引っ掛かっている X 引っ掛かっていない

- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

◆木の厚い壁・木の柱に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ (掛け具) をご使用ください。ネジは壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが 9mm 以下になるようにねじ込んでください。



◆石膏ボード・コンクリート等の壁に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ (掛け具) は使用しないでください。壁の材質、構造に合った「3 kg」まで耐えられる市販の掛け具 (吊金具) をご使用ください。

誤飲による事故防止について

- 付属部品 (掛け金具、ネジなど) や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池について



警告

- 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますので、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより、人体や時計回りを傷めることがあります。

- + (プラス)、(マイナス) を逆に入れてください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 指定された電池を使用してください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換時は、すべて新しい電池とお取り替えください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子 (接触部) の汚れを落としてから入れてください。



注意

使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。

機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が +50°C (50 度) 以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が -10°C (氷点下 10 度) 以下になる所。(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。)
- ほこりが多く発生する所。(空気中のちり等が機械部にたまり、時計が止まることがあります。)
- テレビなどの家電製品、OA 機器、オーディオの側など強い磁気が発生する所。(磁気の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。不安定な所。
- 浴室など、湿気の多い所。また、水がかかると加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。(霧状の油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- ビニール系素材の壁や敷物などの上。壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。
- 木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また 40 度以上の高温になると、枠の接合部の膨れや剥がれが起こる場合があります。



禁止

お手入れについて

- ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、みがき粉、各種ブラシなどは使用しないでください。殺虫剤、ヘアースプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。
- 時計を壁面に掛けた場合、ケース等の静電気により、時計および壁面が汚れる恐れがありますので、定期的に汚れを落としてください。

プラスチック枠の時計の場合

- 枠を拭くときは、湿った、柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤や石鹸水を柔らかい布に少量つけて拭き取り、その後、乾拭きしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

- 汚れやほこりをとるときは、柔らかい布で乾拭きしてください。

故障かなと思ったときには

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に下図を参考にお調べください。なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

まずは電池をご確認ください

- 電池の残量が少なくなってくると、秒針の進みが目に見えて遅くなったり、秒針が上まで登りにくくなったりなどの誤表示の原因となります。
- 電池交換の際は電池を外した後、数分たってから新たな電池をセットしてください。(連続の電池交換は、誤動作及びムーブメント破損の原因となる場合がございます。)

ご使用期間が、まだ電池交換の必要が無い期間の場合は、以下をご確認ください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	電池が入っていない / 正しい向きで入っていない	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください
	電池端子や接片が汚れている	電池端子や接片の表面を拭いてください。また、電池を入れて 2~3 回電池を回してください
	スタート / 停止スイッチが停止になっている	スタートにしてください
時刻が合っていない	受信に成功していない	ご使用方法の「③時計を設置する」をお読みになり、受信しやすい場所に設置してください
	電池の容量が少ない	指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください